

## 令和7年度の東北6県の人材育成事業や関係団体連絡会の予定

## 1. 人材育成事業

	回数	開催形式	県独自の研修事業計画	その他
青森県	1回	対面(オンライン併用)	仮置場設置・運営訓練(予算要求中、場所は未定だが、八戸市以外の地域を予定)	仮置場設置・運営訓練と連動した座学・ワークショップを希望
秋田県	2回	オンライン	令和6年度と同様に仮置場の設置・運営管理にかかる訓練を予定	研修メニューの教示を希望
岩手県	2回	第1回目対面(初任者向け研修) 第2回目オンライン(ワークショップ)	仮置場に係る机上訓練を予定	第1回目初任者向け研修については、関係団体連絡会と同時に対面での開催を希望
山形県	2回	オンライン	災害廃棄物仮置場設置訓練を6月中に開催予定	
宮城県	2回	対面orオンライン	図上演習3回、仮置場実地訓練1回を予定	研修内容について、東北地方環境事務所と早めに調整希望。能登半島派遣で生じた課題への対応として、例えば、人材バンク登録者への研修(公費解体の演習)など新たな研修を実施してもよいのでは
福島県	2回	対面	特になし	浜通りと会津地方で各1回仮置場設置のワークショップを実施

## 2. 関係団体連絡会

	開催形式	参加団体 (東北地方環境事務所、県、産資協、建設業、解体業関係団体以外)	議題	その他
青森県	対面	青森県環境整備事業協同組合、青森市、八戸市(中核市)	災害時応援協定の有効性(青森県では解体業協会及び屎処理の団体との協定は、廃棄物関係ではまだ1度も使ったことはない)、標準単価設定の必要性の有無、県と市町村、各団体の本部と支部との役割分担など	
秋田県	対面orオンライン	特になし	特になし	
岩手県	対面	各市町村、一部事務組合、広域連合	連絡会前に、各参加者の災害廃棄物処理対応のフロー等を共有し、参加者同士の役割を理解してもらったうえで議題に入るのがよい	
山形県	対面	特になし	特になし	
宮城県	対面	宮城県環境整備事業協同組合、公益社団法人宮城県生活環境事業協会	議題はその時に応じて柔軟に追加できるように配慮いただきたい	宮城県では、令和5年度より、各災害協定団体と連絡協議会を開催している。各県の類似取組の現状を正確に把握したうえで、開催時期や内容について精査していただきたい。
福島県	オンライン	福島市、郡山市、いわき市(中核市) 会津若松市、喜多方市(協議会オブザーバー)	特になし	